

ふれあいのまちを目指して

平成15年第2回三好町議会定例会が6月6日から19日までの14日間の会期で開かれました。また一般質問は10日と11日の2日間にわたり行われ、16人の議員が登壇。質問に対し、町長らが答弁しました。

今回の広報では、久野知英町長の開会時のあいさつの抜粋、提出された議案、補正予算の内容について紹介します。

町長あいさつ

◆明るく住みよいまちづくり◆

三好町は「心の通う対話とカラス張りの町政」を基本姿勢として、住民福祉向上のため、町政運営に取り組んでいるところです。この基本姿勢のもとに、住民の皆さまとともに「明るく住みよいまちづくり」を進めるため、次の5項目の重点施策を積極的に推進していきます。

一つ目は「地域バランスのある発展するまち」、二つ目は「子供や若者をはぐくみ男女共同参画社会のまち」、三つ目は「思いやりのあるやさしいまち」、四つ目は「住環境を重視した文化あふれるまち」、五つ目は「行政サービスを追い求めるまち」です。

そして、第5次三好町総合計画に掲げる将来の都市像「ゆとりと活気あるふれあいのまち」の実現を目指し、鋭意努力していきたいと思えます。

◆予算編成◆

平成15年度の予算については、次の「三つの大綱」と第5次三好町総合計画に掲げる六つの柱を基本施策として編成を行い、事務事業の推進を図っています。

大綱の一つ目は「財政の健全化」です。財政の健全化を図るため「財政構造等健全化計画」を策定するとともに、町の財政状況を「バランスシート」として公表するなど、町財政の透明性の拡大に努めていきます。

二つ目は「計画行政と行政改革の推進」です。第3次三好町行政改革大綱に基づき、簡素にして効率的な行政経営を推進していきます。また事務事業の効果や成果を一定の指標によって評価することで、次の事業の企画や実施に生かす「行政評価システム」の早期導入に向けた取り組みを進めていきます。

三つ目は「住民本位のまちづくり」です。住民による自主的・主体的な地域づくり活動を「地域ふるさとづくり事業」として、積極的に支援していきます。また情報公開の充実、「パブリックコメント制度」の運用、さらには「皆さまと語る会」の継続的開催などを通じて、町民の皆さまの「意見をお聴きしながら」対話のある明るい町政の推進に努めていきます。

◆基本施策◆

「三つの大綱」に基づき、次の6項目を基本施策として展開していきます。

一点目は、みんなで支え合う福祉社会の実現を目指す「健やかで生き生きと喜びあえるまち」、二点目は、心豊かな人づくりを目指す「心ゆたかな個性と創造性が輝くまち」、三点目は、快適な住環境の整備、交通安全、防犯、防火、防災対策の推進を図る「安全で安心して住める美しいまち」、四点目は、産業の振興を図り勤労者一人ひとりが豊かさを実感して働くことができる社会を目指す「活力ある産業と潤いのあるまち」、五点目は、地域の特色を生かした土地利用の推進や道路、河川、下水道などの基盤整備を進める「機能的で調和のとれた快適なまち」、六点目は、町民一人ひとりが主役となり「参加・交流型」のまちづくりを進める「世界にひらくみんな

で築くさわやかなまち」です。

以上、六つの基本施策に基づき、誠心誠意町政を推進していきますので、議員各位、ならびに町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

◆市町村合併◆

本町が直面している最重要課題「市町村合併」についてご報告します。昨年11月に、豊田市ならびに東西加茂郡の町村および稲武町の市町村長、議会議長、住民代表を構成メンバーとする「豊田加茂8市町村合併研究会」が発足し、現在までに5回の会議が開催されています。

5月19日に開催された合併研究会では、仮に8市町村が合併した場合に想定される、新しい市の将来ビジョンや合併の基本項目、主な住民サービスの調整の方向性などについて

ゆとりと活気ある



開会のあいさつをする久野知英町長

■補正予算

一般会計		歳出	
歳入		補正額	2,496万7千円
補正額	2,496万7千円	◆民生費	347万4千円
◆町税	1,736万3千円	◆土木費	1,342万円
◆国庫支出金	173万6千円	◆消防費	42万円
◆県支出金	86万8千円	◆教育費	765万3千円
◆諸収入	500万円		

※補正額2,496万7千円を加えた一般会計の予算の総額は、歳入・歳出ともに179億2,296万7千円に

■提出された議案などの一覧

議案番号	議案名
議案第42号	三好町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例
議案第43号	三好町母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
議案第44号	三好町手数料条例の一部を改正する条例
議案第45号	三好町高度先端産業及び新規成長産業立地奨励条例の一部を改正する条例
議案第46号	平成15年度三好町一般会計補正予算（第1号）
議案第47号	工事請負契約の締結について（北部小学校特別教室棟大規模改修（建築）工事）
意見書第2号	「三位一体の改革」の早期実現に関する意見書（案）
報告第1号	西加茂町村土地開発公社の経営状況について
報告第2号	株式会社三好開発センターの経営状況について
報告第3号	財団法人三好町国際交流協会の経営状況について
報告第4号	継続費等の報告について

議論が行われ、その結果を「新市将来ビジョン」として「広報みよし」6月1日号に掲載させていただきました。そして、8月5日に開催予定の合併研究会において、合併特例法の期限である平成17年3月までに、8市町村で合併するかどうかの結論を出すこととなっています。

単独市制施行の要件の一つである、人口5万人に到達した本町は、大変重要な時期を迎えています。こうした状況を踏まえ、町民の皆さまのご意見を集約するため、全世帯への「合併についてのアンケート調査」を実施させていただきます。アンケートでは「平成17年3月までに8市町村での合併を目指す」、「単独で市を目指す」、「単独で現在の町のまま」といった選択肢を設けており、その結果は合併に関する本町の今後の方向性を決める重要な判断材料の一つとさせていただきます。

アンケート用紙については各行政区を通じて、6月15日号の「広報みよし」とともに、各ご家庭へ配布させていただき、6月29日までに回収させていただく予定です。

町民の皆さまには、わがまち「ふるさと三好」の将来について、家族で十分に話し合いをしていただき、ぜひアンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

◆水防訓練◆

6月1日には、東海豪雨災害などの反省を踏まえ、水害による被害の軽減を図るため、水害応急対策活動の迅速化と水防体制の確立、防災意識の高揚を目的として、西一色地内の境川左岸を主会場に水防訓練を実施しました。議員各位をはじめ、各自主防災会長、消防団、町職員の参加はもとより、尾三消防本部、愛知県防災航空隊「わかしゃち」、防災ボラ

ンティアの建設業協同組合の皆さん、非常時に各分野でご支援をいただくため「災害支援協定」を結んでいる、三好郵便局、あいち豊田農業協同組合、三好町商工会、トヨタ生活協同組合、ひまわりネットワーク株式会社およびエフエムとよた株式会社の方々、さらには、昨年12月に「消防・防災に関する応援活動協定」を締結したトヨタ自動車株式会社、皆さんにも初めて参加していただきました。総勢468人の皆さんのご協力のもと、「土のう作成、搬送訓練」、「積み土のう訓練」、「炊き出し訓練」などに真剣に取り組んでいただきました。

小雨混じりの天候のもと、実践さながらの訓練をつぶさに拝見しまして、水防管理者として誠に心強い限りです。早朝よりご参加をいただきました、皆さまのご協力に對しまして心よりお礼を申し上げます。